



(写真提供：玉造町企画商工課)

阜月 玉造大宮神社流鏝馬まつり

玉造町の大宮神社では、端午の節句に例大祭が行われます。青空に舞うこいのぼりと梶無川河口に広がる水田の中を、御輿、大鉢、猿田彦(通称、天狗)がねり歩きます。

大宮神社には武甕槌命と天津彦穗瓊々杵命とが祭られており、和銅年間には社殿が造立されていたそうです。

5月5日のクライマックスは神社境内における流鏝馬です。祭り行列の先達を務め、玉造城主に扮した若者が、3つの的を射るもので、15世紀の半ば、在地の豪族であった玉造氏によってはじめられました。戦前までは馬に騎乗する勇壮な姿が見られましたが、惜しむらくは現在ではそれを目にすることはできません。

期日：5月4～5日

場所：玉造町甲市街地周辺、大宮神社

(鹿島鉄道玉造町駅下車徒歩15分)